

Market Watching

市場レポート

テーマ：Weekly Market Report（2008年3月10日～）
～金融不安再燃もあり、株安ドル安継続の公算～

発表日：2008年3月10日（月）

第一生命経済研究所 経済調査部
担当 嵐峰 義清（03-5221-4521）

今週のスケジュール

今週の経済指標・イベント・注目材料

発表日	国	指標・イベント	注目度	コンセンサス	レンジ	前回	備考
3月10日（月）	日本	機械受注（1月）：除船電・民需	★★★	+2.7%	▲1.3～+5.7%	▲3.2%	前月比
		マネーサプライ（2月）・M2＋CD		+2.1%	+2.0～+2.2%	+2.1%	前年比
		景気ウォッチャー（2月）・現状判断DI	★			31.8	
	欧州	国際決済銀行10カ国中央銀行総裁会議	★				
		トリシェECB総裁記者会見	★				
	米国	—					
3月11日（火）	日本	5年債入札	★				
		日銀次期正副総裁候補所信聴取（国会）	★★★				
	欧州	独ZEW景況指数（3月）・期待指数	★	▲40.0	▲43.0～▲34.0	▲39.5	
	米国	貿易収支（1月）	★	▲595	▲620～▲535	▲588	億ドル
		クロズナーFRB理事講演	★				
ポールソン財務長官講演		★★★					
3月12日（水）	日本	実質GDP（10～12月期）・二次速報		+2.4%	+1.5～+3.2%	+3.7%	前期比年率
		GDPデフレーター		▲1.3%	▲1.4～▲1.2%	▲1.3%	前年比
		企業物価指数（2月）・国内		+0.3%	▲0.2～+0.8%	+0.2%	前月比
		国際収支（1月）・経常収支		+12,490	+8,230～+18,478	+16,972	億円・未季調
		消費者態度指数（2月）・一般世帯	★			37.5	
		金融政策決定会合議事要旨（2/14・15）					
		野田日銀審議委員挨拶	★				
		春闘集中回答日					
	欧州	欧鉱工業生産（1月）		+0.4%	+0.2～+0.8%	▲0.2%	前月比
		トリシェECB総裁記者会見	★				
	米国	財政収支（1月）		▲1,367	▲1,700～▲1,220	▲1,200	億ドル
	3月13日（木）	日本	—				
欧州		EU首脳会議（～14日）					
		ECB月報					
米国		小売売上高（2月）	★★	+0.3%	▲0.5～+0.5%	+0.3%	前月比
		同除自動車（2月）	★★★	+0.2%	▲0.4～+0.4%	+0.3%	前月比
		企業在庫（1月）		+0.3%	+0.1～+0.6%	+0.6%	前月比
		輸入物価（2月）	★	+0.8%	▲0.7～+1.5%	+1.7%	前月比
	10年債入札	★★★					
3月14日（金）	日本	—					
	欧州	—					
	米国	消費者物価（2月）	★★	+0.3%	+0.1～+0.5%	+0.4%	前月比
		同コア（2月）	★★★	+0.2%	+0.2～+0.3%	+0.3%	前月比
		ミシガン大学消費者センチメント（3月速報）	★★★	70.9	67.0～73.0	70.8	
バーナンキFRB議長講演		★★					
3月15日（土）		—					
3月16日（日）		—					

（注）市場コンセンサス、予測レンジは各種ベンダー調査に基づく
注目度は筆者

【債券市場】：図表は3～4ページ

先週は、金利はまちまち。日本では長短金利とも小幅低下となったものの、米国では経済指標の悪化から短期金利が一段と低下した一方、インフレ懸念から長期金利は小幅上昇、ユーロ圏主要国では当面利下げされる可能性が小さいとの見方が強まったことから短期金利は上昇したものの、先行き景気悪化懸念から長期金利は低下した。それぞれの国で、景気減速度合いとインフレリスク、中央銀行の対応などがまちまちなことが浮き彫りとなっている。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

今週は、日本では週明けの機械受注の他にはとくに注目される経済指標はない。イベントでは、次期日銀総裁候補の国会での承認問題がある。空席になるような場合の反応は不明。言えることは、①日本において日銀総裁のイスは政治の影響を強く受けるということ、②このまま武藤候補が通っても、通らなかった場合に新たな候補が擁立されても、いずれにせよ“ミソ”がついており、これを払拭して信頼感を得るには時間がかかるということ、③（建築基準法改正による住宅投資急減など）日本の政治は経済の足を引っ張る存在などと揶揄されているが、海外から見た場合、日本への投資に関して“政治リスクプレミアム”が大きくなっているとみられること——など。基本的には、空席などの事態が生じれば株安、円安要因。米国では、週後半に小売、ミシガン、CPIが発表される。消費マインドが一段と悪化するようだと、小売がコンセンサス通り堅調としても、消費失速リスクを意識せざるを得なくなる。ここへきて米期待インフレ率が明確に上昇し始めており、CPIの注目度は極めて高い。先週の雇用統計で、米経済は失速し始めているとの見方がほぼ共通認識になったと判断されるうえ、バーナンキFRB議長など当局の景気や金融市場の問題に対する警戒感も極めて強いことから、先行き金融緩和傾向はより強まると見られる。仮に、CPIが高めになった場合、市場はスタグフレーションを今まで以上に現実的に意識することとなり、長期金利などは上昇に転じる可能性もあり要注意。

【株式市場】：図表は5ページ

先週は、大半の国で下落。一部モノライン企業の増資規模が小さかったことを含め、金融機関の業績が引き続き悪化していることを伺わせる報道が目立った。ファンダメンタルズ面でも、注目された米2指標のうち、ISMは予想の範囲内だったものの、雇用統計は予想を下回る結果となった。雇用統計の下ブレは先行発表指標の悪化などから事前に意識されており、週末のアジア市場の急落の一因となった。

今週は、引き続き欧米金融機関の動向が最大の材料。米系大手投資銀行の決算が始まるが、損失拡大傾向に歯止めはかかっていない見込み。個別には良好な内容となるところがあるとしても、今後発表されていく商業銀行や周辺金融機関などの収益（あるいは存続）に対する懸念は払拭できず、寧ろ今後更に焦点が当たって行くと考えられる。引き続き株式市場は波乱含みで警戒すべき展開を予想。特に、日本株は円高の動向にも引きずられるため、年初来安値更新のリスクも高い。

【為替市場】：図表は6ページ

先週は、ドルは日本円や欧州通貨に対して下落したものの、カナダドルなど米州通貨に対しては上昇した。米経済に対する悲観的な見方が強まる中、ドルは下落傾向を強め、対円では1ドル=101円台に入る場面も見られた。また、対ユーロや対スイスフランでは引き続き過去最安値を更新する展開が続いている。一方、米経済の減速懸念を材料に、米国経済の影響を受けやすい米周辺国や資源国などの通貨の中には軟調な展開となるものも見られた。

今週は、ドル/円相場では1ドル=101円の壁を突破するかどうかが焦点。当然、簡単には抜けないと見られるが、週後半の米経済指標で、小売やマインドが弱めで、且つCPIが高めだと、実質金利低下期待からドルは急落の恐れもあり、その場合にはドル/円相場も一気に二ケタに入る可能性がある。

【商品市場】：図表は7ページ

先週は、原油は上昇した一方、他はまちまち。原油価格は、OPEC総会で生産枠が据え置かれたことは予想通りだったものの、先行き増産の可能性を示唆するような内容が出てこなかったことから、急騰する場面が見られた。米石油在庫の減少やコロンビアなど中南米の混乱も原油上昇に寄与、WTIは1バレル=106ドル台をつける場面も見られた。

今週は、騰勢一服か。原油は1バレル=105ドルを上回ってきたが、新規材料に乏しく、一旦は調整を見込む。下値を確認した後は再び上昇に転じるリスクがあるが、1バレル=100ドルで切り返す可能性がある。

〔債券市場〕

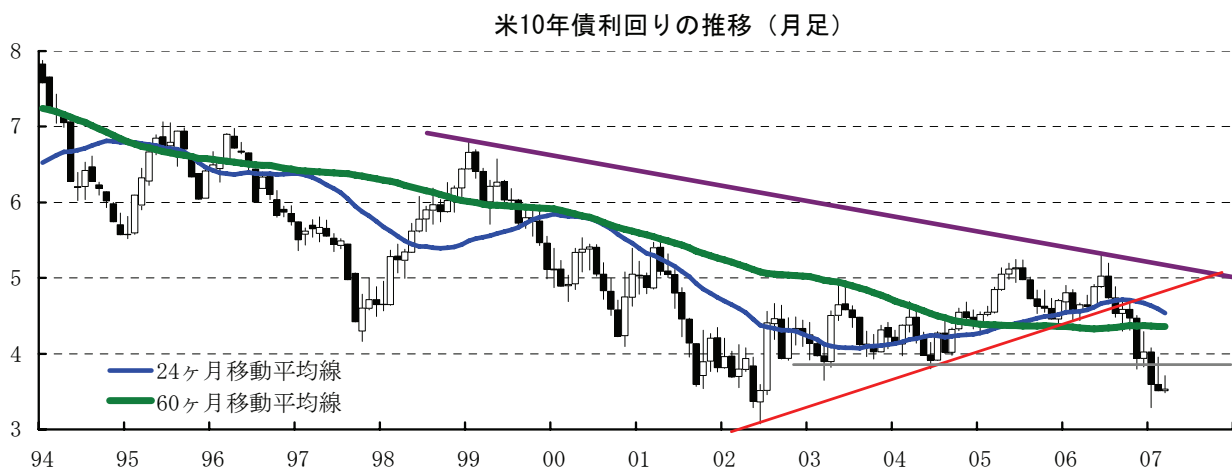
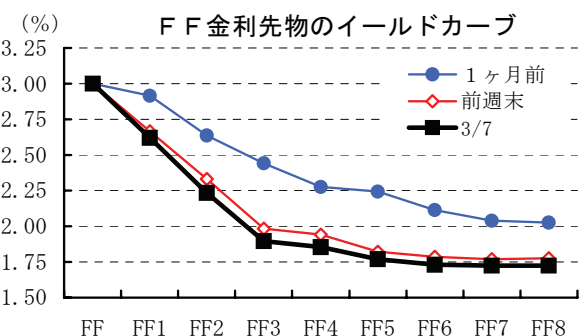
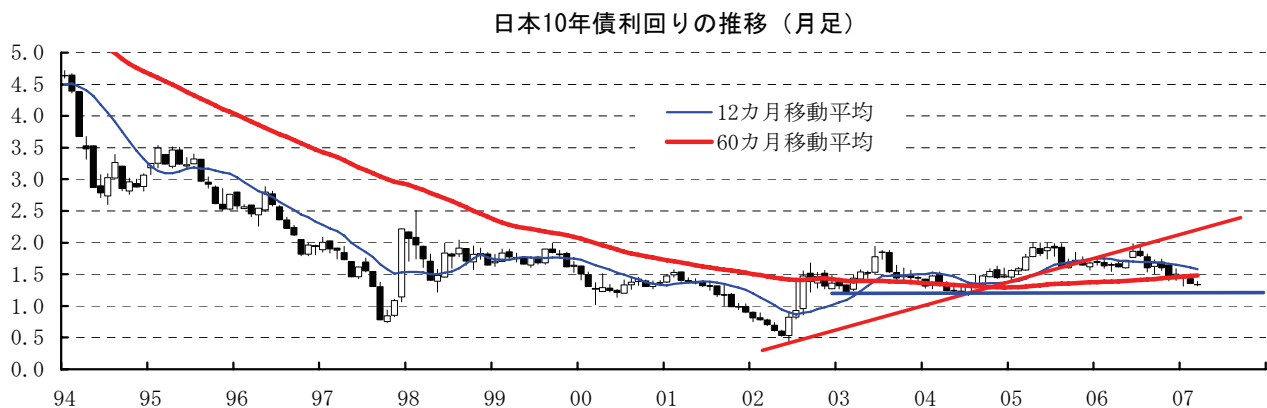
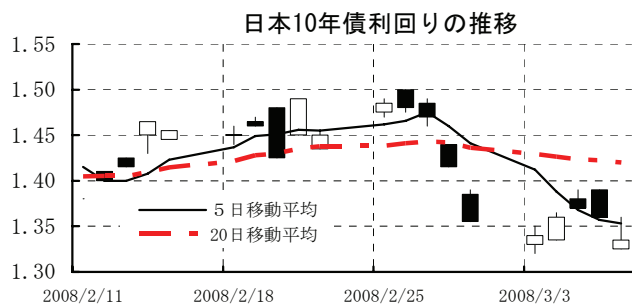
		直近値	直近までの変化率			過去の動き							
			1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
						6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
2年	日本	0.519	▲29	▲6	▲4	▲1	▲8	▲2	▲6	▲16	+0	+0	▲3
	米国	1.516	▲301	▲53	▲10	▲15	▲4	▲95	+6	▲96	▲48	+11	▲40
	イギリス	3.755	▲152	▲32	+0	▲29	+3	▲58	▲16	▲7	▲22	+11	▲23
	ドイツ	3.267	▲62	+15	▲11	+1	+3	▲23	+13	▲59	▲21	+22	▲18
	スイス	1.842	▲56	▲4	▲11	▲11	▲1	▲41	+13	▲32	+6	+1	▲5
	スウェーデン	3.774	+13	+32	+4	▲4	+11	▲22	+14	▲57	+18	+4	▲9
	ポーランド	6.330	▲179	▲51	+10	▲0	+15	▲58	+17	▲44	▲46	▲24	+5
	カナダ	2.572	▲132	▲51	▲21	▲27	+8	▲49	+8	▲57	▲40	+15	▲36
	メキシコ	7.270	▲24	+5	▲6	+9	+3	+10	+8	▲45	▲6	+21	▲12
	ニュージーランド*	7.284	+60	+0	+0	▲19	+23	+26	▲6	▲8	n.a.	n.a.	n.a.
	オーストラリア	6.385	+33	▲26	▲34	▲18	▲37	▲22	▲27	▲21	+8	▲0	▲17
	韓国	4.948	+7	▲18	+1	+4	▲2	+43	+7	▲91	▲11	+2	▲9
	シンガポール	1.050	▲171	▲26	▲11	▲23	+3	▲2	▲19	▲44	▲22	+10	▲10
	タイ	2.941	▲142	▲13	▲14	+6	+18	+48	▲19	▲83	+1	+0	▲8
	インド	7.558	▲20	+16	+3	+3	+2	+10	▲16	▲20	+2	+9	▲3
10年	日本	1.335	▲29	▲9	▲2	+8	▲8	▲14	+4	▲6	▲9	▲1	▲10
	米国	3.532	▲96	▲23	+2	+6	▲12	▲53	+8	▲43	▲8	+3	▲29
	イギリス	4.327	▲44	▲10	▲14	▲2	▲8	▲29	▲13	▲3	▲1	+8	▲22
	ドイツ	3.788	▲13	▲9	▲10	+9	▲9	▲11	+18	▲38	▲4	+5	▲11
	スイス	2.967	+33	+21	+1	▲2	▲3	▲10	+17	▲24	+15	+5	+6
	スウェーデン	3.944	+17	+4	▲6	+10	▲5	▲7	+15	▲40	+5	+2	▲6
	ポーランド	6.083	▲86	▲39	▲11	▲9	▲19	+26	+14	▲23	+29	+6	+3
	カナダ	3.561	▲40	▲30	▲8	▲8	▲4	▲32	+1	▲11	▲24	+6	▲25
	メキシコ	7.487	▲29	▲2	▲1	+8	▲6	+14	+20	▲52	▲15	+11	▲14
	ニュージーランド*	6.298	+48	▲5	▲7	+9	▲20	▲15	+9	▲15	+14	+1	▲4
	オーストラリア	6.104	+45	▲12	▲11	▲23	+7	▲22	▲33	▲24	+13	+4	▲16
	韓国	5.270	+35	▲6	+4	+3	▲4	+12	+1	▲46	▲1	+7	▲7
	シンガポール	2.270	▲78	+5	▲13	▲22	+11	+0	▲13	▲47	+19	+3	+5
	タイ	4.244	▲22	+10	▲18	▲2	+9	▲39	▲24	▲84	▲31	▲16	▲11
	インド	7.719	▲24	+23	+10	▲2	▲6	+5	▲12	▲21	+4	+8	▲3
長短スプレッド	日本	+81.6	+0	▲3	+2	+9	+1	▲12	+10	+10	▲9	▲1	▲7
	米国	+201.6	+205	+30	+12	+21	▲8	+42	+2	+53	+39	▲7	+11
	イギリス	+57.2	+108	+21	▲14	+27	▲12	+29	+3	+4	+22	▲3	+1
	ドイツ	+52.1	+48	▲24	▲21	+7	▲12	+11	+5	+21	+17	▲17	+6
	スイス	+112.5	+88	+25	+12	+8	▲2	+31	+4	+9	+9	+3	+11
	スウェーデン	+17.0	+4	▲28	▲10	+14	▲15	+15	+0	+17	▲12	▲2	+3
	ポーランド	▲24.7	▲94	▲12	+1	▲8	▲33	▲31	▲3	+21	▲17	▲18	▲2
	カナダ	+98.9	+92	+20	+13	+19	▲11	+16	▲7	+46	+16	▲9	+12
	メキシコ	+21.7	▲5	▲7	+5	▲1	▲9	+5	+12	▲7	▲9	▲11	▲3
	ニュージーランド*	▲98.6	▲12	▲5	▲7	+28	▲2	▲41	+14	▲7	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!
	オーストラリア	▲28.1	+12	+14	+23	+4	▲30	+0	+6	▲3	+5	+5	+1
	韓国	+32.2	+28	+12	+3	▲1	▲1	▲30	▲6	+45	+10	+5	+2
	シンガポール	+122.0	+93	+31	▲2	+1	+8	+2	+6	▲3	+41	▲7	+15
	タイ	+130.3	+120	+24	▲4	▲8	▲9	▲9	▲5	▲1	+30	+16	+3
	インド	+16.1	▲5	+7	+7	▲5	▲8	▲5	+4	▲2	+2	▲1	+0

(注) 「変化幅」は、直近値までの変化幅。プラスは金利の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化幅（例：4週間＝4週間前の週間変化幅、6カ月前＝6カ月前の月間変化幅）を示す。

直近値の単位は%、ただし長短スプレッドはbp。直近値以外の単位はbp。

網掛け太字は当該期間で最も低下幅の大きい（上昇幅の低い）金利、太斜字は最も上昇幅の大きい（低下幅の低い）金利を示す。



〔株式市場〕

		直近値	直近までの変化率			過去の動き							
			1年前～	1月前～	前週末～	月間						週間	
						6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
日本	日経平均	12782.80	▲23.8	▲3.2	▲6.0	+1.3	▲0.3	▲6.3	▲2.4	▲11.2	+0.1	▲0.9	+0.8
	TOPIX	1247.77	▲26.1	▲4.4	▲5.8	+0.5	+0.2	▲5.4	▲3.7	▲8.8	▲1.6	▲1.0	+0.2
	日経店頭	1505.91	▲29.5	▲1.6	▲3.0	▲2.4	+0.2	▲5.9	▲1.4	▲10.1	▲0.1	+1.1	+0.9
米国	N Yダウ	11893.69	▲2.5	▲2.9	▲3.0	+4.0	+0.2	▲4.0	▲0.8	▲4.6	▲3.0	+0.3	▲0.9
	S P500	1293.37	▲7.1	▲3.3	▲2.8	+3.6	+1.5	▲4.4	▲0.9	▲6.1	▲3.5	+0.2	▲1.7
	ナスダック	2212.49	▲6.8	▲3.5	▲2.6	+4.0	+5.8	▲6.9	▲0.3	▲9.9	▲5.0	▲0.8	▲1.4
	フィッティフィ半導体	344.62	▲25.6	▲0.8	▲1.0	+0.5	▲7.3	▲10.5	▲1.6	▲12.0	▲3.1	+1.2	▲1.1
イギリス	F T100	5699.90	▲7.4	▲0.4	▲3.1	+2.6	+3.9	▲4.3	+0.4	▲8.9	+0.1	+1.7	▲0.1
ドイツ	D A X	6513.99	▲1.6	▲3.3	▲3.5	+2.9	+2.0	▲1.9	+2.5	▲15.1	▲1.5	▲0.4	▲0.9
欧州	ダウ欧州50	3057.09	▲15.7	▲3.0	▲4.1	+1.5	+1.7	▲3.4	▲1.8	▲12.0	▲1.6	+1.0	▲0.3
スウェーデン	ストックホルムOMX	925.54	▲20.5	▲0.0	▲4.1	+0.7	▲3.1	▲6.5	▲2.3	▲12.2	+1.7	+0.6	+2.2
ポーランド	ワルシャワWIG	45792.47	▲10.9	▲3.1	▲3.6	▲0.5	+4.6	▲10.2	▲1.8	▲14.2	▲0.5	+0.0	▲3.6
ロシア	R T	2012.65	+13.9	+6.6	▲2.5	+7.9	+7.3	▲0.1	+3.2	▲16.7	+8.2	+4.5	▲0.8
メキシコ	ボルサ	28612.75	+9.3	+1.9	▲1.1	▲0.2	+3.8	▲5.4	▲0.8	▲2.5	+0.4	+2.7	▲2.1
ブラジル	ボベスバ	61867.99	+45.0	+4.9	▲2.6	+10.7	+8.0	▲3.5	+1.4	▲6.9	+6.7	+5.4	▲1.7
アルゼンチン	メルバル	2129.84	+78.2	+5.9	▲1.5	+6.1	+7.5	▲6.1	▲2.5	▲6.7	+7.7	+2.4	+3.5
N Z	ニュージーランドSX50	3558.26	▲12.4	▲2.1	▲0.7	+3.6	▲1.4	▲3.5	▲0.5	▲9.2	▲2.4	+1.7	+0.4
オーストラリア	A S 200	5264.00	▲9.6	▲5.9	▲5.5	+5.1	+2.8	▲3.3	▲3.0	▲10.9	▲1.4	▲0.8	+0.2
香港	ハンセン	22501.33	+18.9	▲4.1	▲7.5	+13.2	+15.5	▲8.6	▲2.9	▲15.7	+3.7	▲3.5	+4.4
韓国	総合	1663.97	+17.9	▲1.9	▲2.8	+3.9	+6.1	▲7.7	▲0.5	▲14.4	+5.4	▲0.5	+1.5
台湾	加権	8531.38	+14.0	+13.1	+1.4	+5.5	+2.5	▲11.6	▲0.9	▲11.6	+11.9	+2.9	+3.7
シンガポール	S T	2866.28	▲6.3	▲2.2	▲5.3	+9.2	+2.7	▲7.5	▲1.1	▲14.4	+1.5	▲1.3	▲0.7
タイ	S E T	821.57	+22.6	+3.6	▲2.9	+4.0	+7.3	▲6.7	+1.4	▲8.6	+7.8	+0.0	+2.3
インド	ムンバイSENSEX30	15975.52	+27.0	▲8.9	▲9.1	+12.9	+14.7	▲2.4	+4.8	▲13.0	▲0.4	▲4.2	+1.3
中国	上海A	4512.22	+48.3	▲6.5	▲1.1	+6.3	+7.3	▲18.2	+8.0	▲16.7	▲0.8	▲2.8	▲0.5
サウジアラビア	サウジ証取株価	9984.58	+13.8	+9.3	▲3.0	▲4.4	+9.6	+10.0	+17.8	▲13.4	+6.4	+10.3	+1.6
クウェート	クウェート総合	14157.5	+44.9	+3.5	+1.1	+1.5	▲0.9	▲5.6	+4.2	+7.5	+3.8	+1.5	+0.7
U A E	ドバイ金融市場	5832.48	+41.8	+0.9	▲2.1	▲0.6	+24.8	+1.4	+10.8	▲5.3	+6.1	+2.8	+1.1

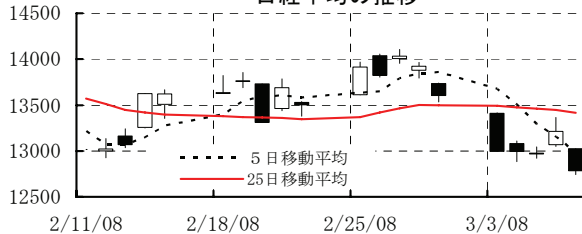
(注)「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは株価の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週間＝4週間前の週間変化率、6カ月前＝6カ月前の月間変化率)を示す。

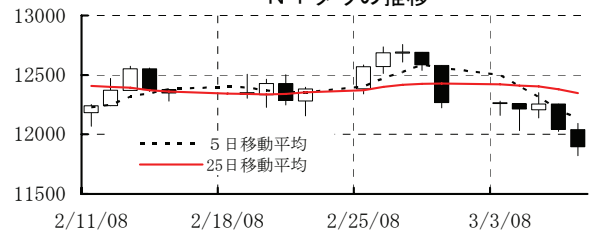
直近値以外の単位は%。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)株価、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)株価を示す。

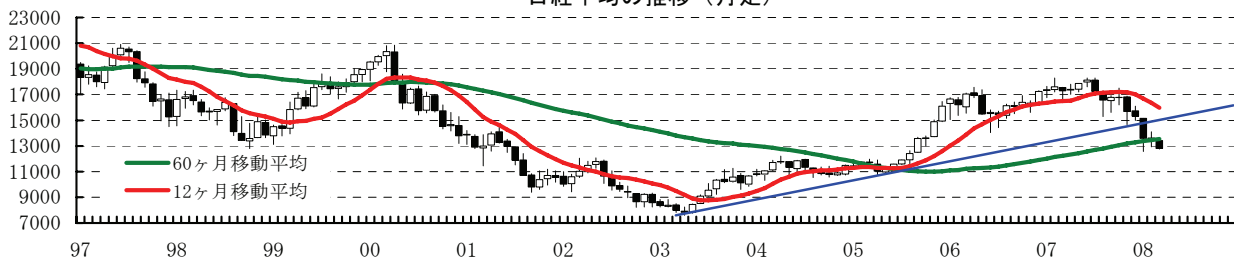
日経平均の推移



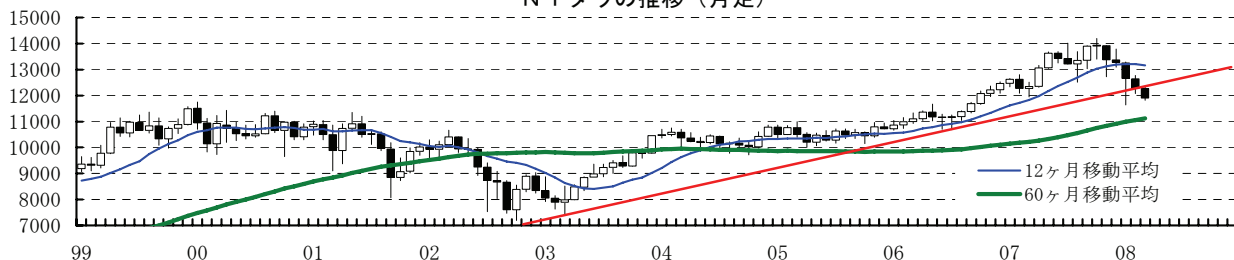
N Yダウの推移



日経平均の推移 (月足)



N Yダウの推移 (月足)



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[為替]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間						週間	
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
日本円	102.67	+11.5	+4.5	+1.0	+0.8	▲0.5	+3.6	▲0.4	+4.7	+2.5	+0.6	+3.2
ユーロ	1.5356	+16.5	+6.0	+1.2	+4.7	+1.5	+1.0	▲0.3	+1.9	+2.1	+1.0	+2.4
イギリスポンド	2.0135	+4.2	+3.7	+1.2	+1.5	+1.6	▲1.1	▲3.5	+0.1	+0.1	+0.3	+1.1
スイスフラン	1.0250	+15.8	+7.2	+1.5	+3.7	+0.5	+2.3	▲0.2	+4.6	+3.8	+0.7	+4.1
スウェーデンクローナ	6.1258	+13.0	+5.9	+0.7	+6.6	+1.4	▲0.7	▲1.1	+1.5	+3.2	+0.9	+1.7
ポーランドズロチ	2.3229	+21.5	+6.7	+0.1	+5.7	+5.4	+1.4	▲0.2	+2.0	+4.0	+1.1	+3.5
ロシアルーブル	23.853	+8.9	+3.8	+0.7	+3.1	+0.8	+0.6	▲0.5	+0.8	+1.7	+0.6	+1.7
カナダドル	0.9906	+16.0	+1.8	▲0.3	+6.0	+5.0	▲5.9	+0.0	▲0.5	+1.5	▲0.6	+2.5
メキシコペソ	10.821	+3.3	▲0.5	▲1.0	+0.9	+2.6	▲2.5	+0.1	+0.7	+1.1	▲0.2	+0.6
ブラジルリアル	1.687	+20.1	+4.0	+0.2	+6.6	+5.3	▲3.5	+1.0	+1.1	+3.9	+2.6	+1.0
アルゼンチンペソ	3.156	▲1.7	+0.4	+0.2	+0.2	+0.3	▲0.1	▲0.2	▲0.3	▲0.1	▲0.2	▲0.1
NZドル	0.794	+17.0	+0.6	▲0.7	+8.0	+2.0	▲1.2	+0.2	+2.8	+1.4	+2.3	▲1.2
オーストラリアドル	0.9267	+19.3	+3.6	▲0.4	+8.6	+5.2	▲5.3	▲1.0	+2.3	+3.9	+1.6	+0.8
韓国ウォン	956.95	▲0.9	▲1.2	▲1.6	+2.5	+1.4	▲2.6	▲1.2	▲0.7	+0.0	▲0.4	+0.6
台湾ドル	30.728	+6.6	+4.0	+0.6	+1.0	+0.8	+0.4	▲0.5	+0.8	+3.8	+1.3	+1.3
シンガポールドル	1.3854	+9.3	+2.2	+0.7	+2.6	+2.6	▲0.1	+0.6	+1.6	+1.5	+0.5	+0.8
タイバーツ	31.42	+4.2	+0.7	▲0.5	+1.8	+0.7	+2.9	+3.0	▲5.4	+0.5	+2.2	▲0.9
インドネシアルピア	9085	+1.4	+1.6	+0.2	+2.9	+0.6	▲3.5	▲0.4	+1.7	+1.5	+0.0	+0.9
インドルピー	40.52	+9.0	▲2.5	▲1.2	+2.8	+1.1	▲0.7	+0.5	+0.1	▲1.6	▲0.9	+0.0
中国人民幣	7.111	+8.2	+1.02	+0.01	+0.54	+0.55	+0.87	+1.39	+1.58	+0.98	+0.57	+0.42

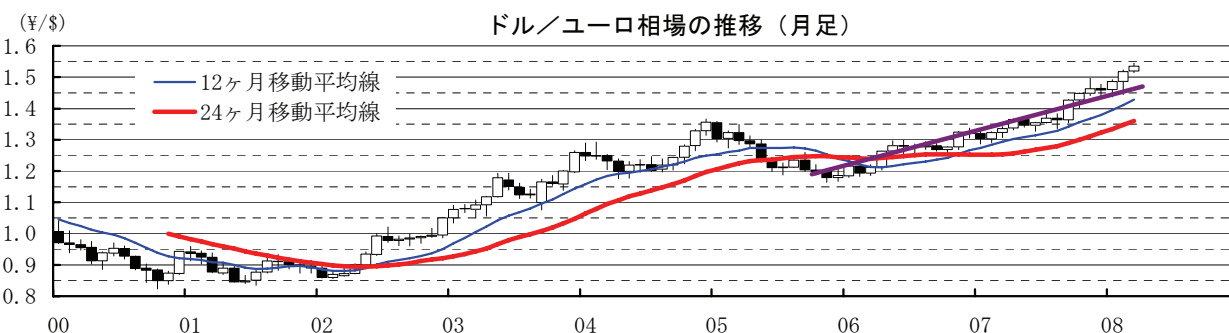
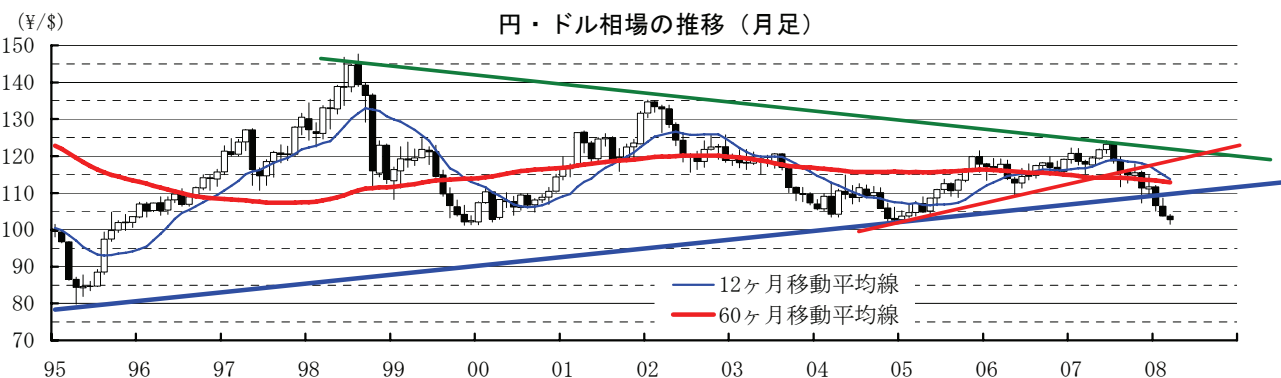
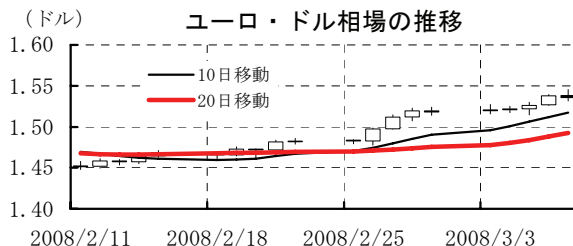
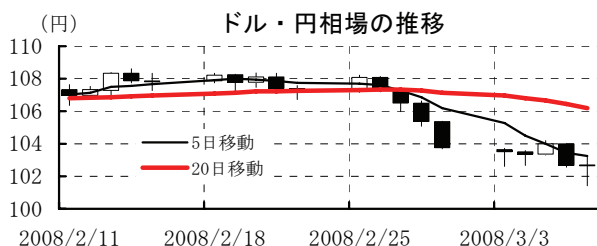
(注) 為替レートは全て対ドル建て。ただし、ユーロ、ポンド、豪ドル、NZドルは当該通貨から見たドル建て。

「変化率」は、直近値までの変化率。すべてプラスは当該通貨の増価を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週間＝4週間前の週間変化率、6カ月前＝6カ月前の月間変化率)を示す。

直近値以外の単位は%。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)通貨、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)通貨を示す。



[商品]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間						週間	
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前
WT I	105.15	+70.1	+19.3	+3.3	+10.3	+15.8	▲6.2	+8.2	▲4.4	+11.0	+3.5	+3.1
北海ブレント	102.38	+63.8	+15.7	+2.3	+8.9	+14.5	▲2.6	+6.3	▲1.7	+8.6	+2.5	+3.2
ドバイ	96.45	+62.3	+14.7	+1.7	+10.8	+8.5	+2.2	+6.7	▲2.6	+9.3	+0.3	+4.3
OPECバスケット	98.46	+69.5	+16.1	+2.0	+11.0	+10.6	+0.5	+5.7	▲3.0	+9.5	+1.0	+4.2
金 (NY)	974.2	+49.5	+7.5	▲0.1	+9.9	+7.1	▲1.6	+7.1	+10.1	+5.7	+4.6	+3.2
銅 (NY)	393.20	+42.2	+14.0	+2.1	+6.4	▲4.5	▲9.0	▲4.0	+8.5	+17.1	+7.6	+1.7
アルミ (NY)	143.75	+20.5	+20.8	+4.5	+0.9	+3.0	▲2.0	▲3.6	+11.2	+15.5	+3.4	+6.6
鉛 (LDN)	3090	+67.0	+11.2	▲7.2	+8.7	+8.3	▲16.4	▲16.7	+10.6	+18.1	+9.8	+2.1
亜鉛 (LDN)	2650	▲21.1	+12.8	▲3.3	▲1.9	▲7.4	▲8.1	▲8.7	+6.1	+8.9	+7.9	+9.6
ニッケル (LDN)	33350	▲20.6	+21.5	+5.9	+2.3	+5.1	▲15.5	▲2.9	+4.2	+15.0	+2.8	+10.9
スズ (LDN)	19200	+41.2	+13.9	+2.1	▲0.3	+8.9	+2.2	▲3.9	+3.5	+10.6	+4.3	+7.0
銀 (NY、現物)	20.16	+55.3	+19.9	+1.7	+14.0	+5.3	▲3.4	+5.6	+14.3	+17.1	+5.4	+9.9
プラチナ (NY、現物)	2022	+69.8	+9.4	▲6.3	+9.3	+4.5	▲0.6	+6.0	+13.9	+24.1	+3.9	▲0.3
小麦 (シカゴ)	1092.50	+134.2	+2.8	+1.8	+22.4	▲14.0	+7.3	+2.1	+5.0	+15.4	+2.1	+2.2
大豆 (シカゴ)	339.00	+55.9	▲6.3	▲9.8	+15.2	+1.2	+3.1	+15.0	+3.0	+10.0	+0.7	+4.0
コーン (シカゴ)	533.50	+28.3	+6.8	▲2.3	+15.1	+0.7	+2.4	+18.5	+10.0	+8.9	+1.5	+4.5
CRB	411.65	+32.5	+12.1	▲0.3	+8.1	+5.2	▲3.2	+5.6	+3.0	+11.7	+3.8	+3.5
JOC	129.03	+17.9	+10.1	+1.7	+4.4	+0.5	▲2.0	▲1.2	+2.9	+7.5	+2.8	+2.1
日経商品指数 (17種)	164.91	+20.5	+9.0	+1.6	+1.6	+3.1	▲3.6	+0.0	+1.1	+8.7	+1.3	+3.1
日経商品指数 (国際)	201.61	+51.7	+13.2	+0.1	+9.2	+5.0	+0.8	+3.8	+2.8	+11.8	+3.1	+3.7

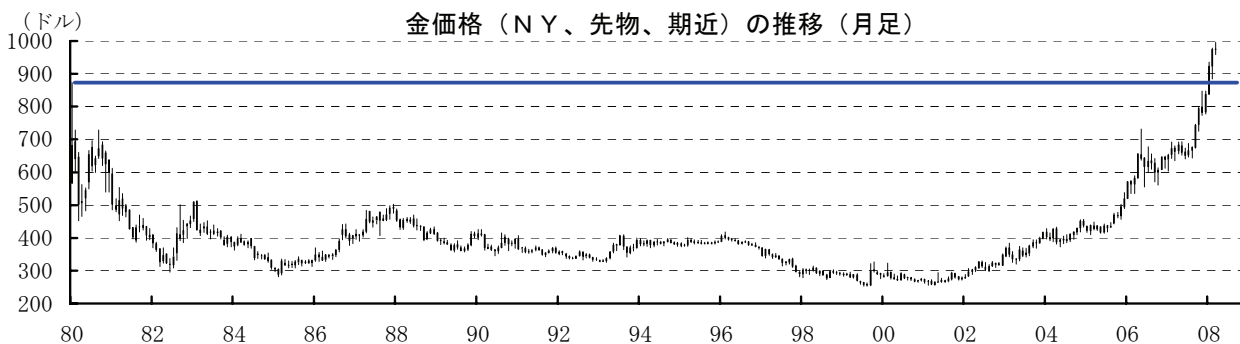
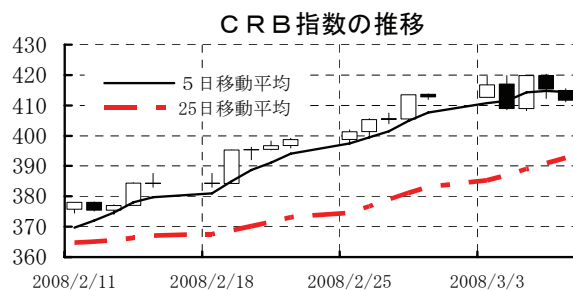
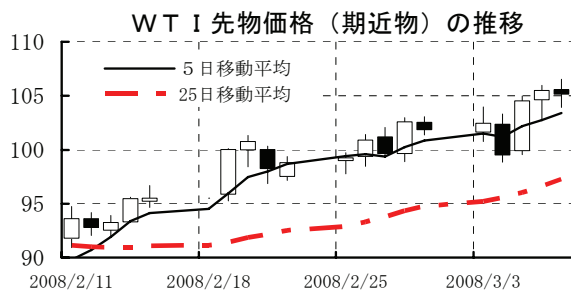
(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは商品価格の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率 (例: 4週前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率) を示す。

直近値以外の単位は%。

OPECバスケット、日経商品指数 (国際) は木曜日、日経商品指数 (17種) は水曜日の値。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい (下落率の低い) 商品、太斜字は最も下落率の大きい (上昇率の低い) 商品を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。